

2 目標達成計画

事業所名：グループホームさくらつつみ

作成日：平成 24年 3月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	衛生面を考慮して、調理に携わる機会が少なかったが、一番馴染みである主婦の力を発揮できる機会であることから、調理の機会を増やし一緒に作る	・調理をすることで食べる楽しみ、作る楽しみを見出していく	・各利用者が得意分野(刻む、味付け、皮むき)など見極めて支援する。 ・調理前の石鹸での手洗い徹底やゴム手袋使用し、衛生的に調理できる。	3 か月
2	1	さくらつつみの理念を意識し支援継続しているが、マンネリ化傾向にあり、職員個々に自分の理念を掲げ日々意識を高めながら支援する	・職員の理念を掲げ、意識しながら支援することで利用者の栄養となる	・さくらつつみの事業所理念を崩さずに、自分ほどのあいを強調して支援していくか？を各職員に掲げて頂き、それをかわら版にて利用者発信する。	3 か月
3	6	身体拘束する場合の三原則(例外三原則)マニュアル整備:身体拘束はおこなっていないが、今後どうしてもしなければならぬ状況にあった場合の事業所としてのマニュアル作成を行う	・身体拘束せずに本人の好きなように職員が時間が許す限り対応するが他者に危険を与える時には、相手の視点に立って、やむをえずマニュアルに沿って拘束する場合がある。	・日々利用者の認知、精神症状観察をおこない悪化した場合に想定されるリスク等を職員間で話し合い作成していく	12 か月
4					か月
5					か月